

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 7 8	コンプライアンス／法令遵守 入居者様の権利擁護のため、事業を継続するため、グループホームとして、あるいはそのスタッフとして求められている倫理の向上、実践力の定着など、総合的にレベルを向上させる方策に取り組む	法令遵守責任者を中心に、法令遵守規程及び年間教育計画に基づく教育と実践により、コンプライアンスを基本とした業務ができる。	法令遵守規程及び教育計画に基づき定例の勉強会を開催する。  スプリンクラー設置工事は年度内に完工予定。	12ヶ月
2	11 12 13 14 15 16	職員が定着しない。長期間勤務を継続している職員がいない。このため、職員と入居者様の間の信頼関係がなかなか構築できない。  職員の経歴管理ができていない。職員が定着しないこと、適切な経歴管理ができていないことから職員一人一人のキャリアアップが図れていない。	労使間の意思の疎通を図る。 適切な経歴管理により人材(財)を育成する。 職員が自発的に能力修得を目指せる雰囲気醸成する。	スタッフ間のおしゃべりや仕事上の会話の中で、コミュニケーション技術、介護技術などの情報を積極的に流して、上昇志向のチームづくりを目指している。新年度から、1名が上位の研修参加を予定している。	3～6ヶ月
3	12	26年度施設管理において、事業者が施設管理者を、他の経営陣が防火管理者を担当している。このため、介護現場で業務遂行に一貫性が欠けている。	介護職員の中から、施設管理者、防火管理者その他所要の職務を担当する人員を指定する。介護業務及び保守管理業務を一元的に現場において管理し、業務遂行が迅速かつ丁寧で、不安全要素の低減が可能な職場とする。	27年3月1日、介護職員の中から施設管理者を指定した。 介護職員の中で、防火管理の資格を有する者は現在2名。	12ヶ月
			以下余白		ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。